

番組審議会議事録

開催年月日：平成 23 年 3 月 24 日(木) 13 時 00 分～14 時 00 分

開催場所：J A 木更津市 第 3 会議室

委員の出席 委員総数 8 名
出席委員数 5 名
出席者の氏名 梅澤 千加夫 (委員長)、玉造 福壽 (副委員長)、
柳瀬 雄太、金網 房雄、地曳 洋治
欠席委員の氏名 森 章、岡 恭子、佐伯 康子
放送事業者側出席者 石村 比呂美、兼平 健一

1. 議 題

東北関東大震災発生時の対応について

2. 審議内容 (抜粋)

(放送事業者 石村)

3 月 11 日 (金)、東北関東大震災の発生直後から、地震・津波情報、避難所の開設状況、各地の被害状況、交通情報について、富津市役所からの電話中継を交えながら、放送を行いました。また、現在実施されている計画停電に伴い、停電時間帯も放送を続けられるよう、発電機を稼働させて演奏所・送信所に必要な電力を確保し、スタジオでは懐中電灯で明かりをともしながら、交通情報等の原稿を読み、必要な情報を伝えております。3 月 18 日 (金) には、「To.Ko.To.N かずさ “東北関東大震災 かずさ、その時は・・・”と題して、上総地域四市の防災担当者にお話を伺い、各市の被害状況や、市民からの問い合わせの内容と対応、そこから見えてくる今後の課題について、インタビューを中心に番組を構成し、放送致しました。

(梅澤 委員長)

未曾有の災害により混乱状態が続いているなか、リスナーの立場として必要な情報をタイムリーに放送してもらい、とても助かっています。

(金網 委員)

災害情報をしっかり提供しており、市民の皆さんも頼りにしているのではと思います。18 日に放送された特番も、とてもいい内容だったと思います。

(地曳 委員)

被災地では情報が取れずに困った、との話を聞いています。私の兄弟も仙台に住んでおり、当初は全く連絡がとれず、ラジオやテレビの情報が唯一の頼りで、発生から 5 日目に、やっと無事であるとの確認がとれました。官公庁からの情報だけではなく、個人とのネットワークをこまかく作り、それをきちんと集められるシステムができればいいのでは、と思います。

(柳瀬 委員)

地震、計画停電が今なお続くなか、限りある人員で、スタッフの皆さんが懸命に放送に取り組む姿勢に感激しています。今後も、体調管理に十分に気をつけて、引き続き、地域の方々に情報と勇気を届けて下さい。